

## 高槻市

## 「しょくいん出前講座」たかつき桃園亭から配達中!



## はじめに

「住民自治の確立」「地方分権の推進」「市民と行政との協働」最近では「三位一体改革」という言葉が、住民の方々にも届いていることと思います。これらの言葉に代表されるように、地方自治体を取り巻く環境は、この数年間に、実にめまぐるしく、激しく変化し続けています。

そんな折、つい最近のことですが、市民相談センターの窓口に来られたある市民の方から「『三位一体改革』の『三位』とは『国、地方と住民』のことですか?」とのご質問を受けました。市民相談センターという窓口にありますと、市役所は、どんな分野・範囲の仕事を、どんな権限・仕組みの中で実施しているのか、全くわからないとお考えの市民の方が多いことに気付かされます。

## もっと積極的に伝えていこう

市民の方々は、「自分のまちで何が行なわれているのか?何のために、何が変わろうとしているのか?」知る必要と、知る権利をお持ちです。一方で職員は、「自分が担当する仕事の意義について知ってほしい!

理解してほしい!」との願いと、それを説明する責任を持っています。消極的な広聴スタイルではなく、より積極的な広聴スタイルに変更したい。市民の方々に必要な情報を提供し、内容を知っていただければ、現状でよくある質問や苦情を、少しでも減らすこと、改善することが可能になる。そんなことを実現するために、前向きな「しょくいん出前講座」実施の計画が進みました。

## 歩きながら、走りながらの発進

計画の詳細は詰めきれなかったものの、歩きながら、走りながら、試みを繰り返す中で整理し、仕上げていこうと決心し、やるからには具体的な目標を立ててと担当部長からの檄も飛び、年間100件の講座開催を目標と定め、年度途中ではありましたが、平成17年5月中旬に事業発進しました。

まずは、この事業の趣旨や内容を広くお知らせし、興味を持っていただくことが重要だと考え、公民館等で活動する市民の方々に、この事業の趣旨や内容を理解していただくための営業活動にまわりました。

## さまざまな反応とバリエーションの広がり

この出前講座の基本原則は、「10人以上のグループの要望があれば、休日も時間外も、用意された会場に、講座一覧(メニュー表)の中から注文のあった講座を、職員が無料で(講座を)お届けする」というものです。

営業活動によって、さまざまな問合せをいただくようになったとともに、JR高槻駅前にある市内百貨店からは、企業の地域貢献策として、百貨店の中

## ○講座一覧（5月のおすすめメニュー）

おいし い度	NO.	講座のテーマ	講座内容(レシピ)	予定 時間	担当課
★★★	20	歴史の宝庫☆ たかつき	市内の史跡、社寺、名勝など、郷土の歴史に親しめる「歴史の散歩道」、おすすめのコースを紹介します。わがまちの歴史、悠久の世界を探索してみませんか？	60分	文化財課
★★★	21	おなかがいっぱい？ 「食育」と子どもの発達	子どもの食事って、おなかがいっぱいになればいいの？発達段階に応じた「食事」とは？ 保育所給食の実践活動から、ともに考えてみませんか？	60分	保育課
★★★	33	絵2本を楽しもう！	絵本の選び方、楽しみ方のコツや人気の絵本を紹介したり、読み聞かせの実演もありますよ。	60分	図書館
★★★	37	知ってて安心！自主 防災講座	たかつきの防災対策や防災の基本的知識をお伝えします。災害に強いまちづくりを、ともに考えてみませんか？	60分	総務室 危機管理課
★★★	61	実践！飛び出せ環境 教室	学校やフィールドで、簡易測定や生物観察などを通じ、環境を守ることの大切さを実感してみませんか？	100分	環境保全課
★★★	65	まちづくりアカラルト (1)「高槻が変わる！ これからのまちづくり 講座」	高槻がめざすまちづくりの方向性や取り組みについて現状を知っていただき、これからのまちづくりをともに語りあいませんか？	60分	総合政策 ・調整室
★★★	102	こちら部長室・おでか け編	HPでおなじみの各部長たちが、HPでお話した最新の部の仕事の内容や取り組みについておでかしてお話します。	60分	各部長

の場所を無料で提供していただくなどの成果がありました。そこで、市が戦略的にテーマを設定した「駅前しょくいん出前講座」、を百貨店に来店される市民の方々を対象に、7月、8月、9月、12月に実施しました。

（※冒頭の写真は「駅前しょくいん出前講座」の風景）

### 職員の意識改革と今後の円滑な行政運営を 求めて - 研修マイレージ制度との連携

このような取組の結果、平成17年度は、114件の依頼を受けることができました。市民の注文を受けての出前講座の実施ゆえ、講座のメニューによって希望頻度の多少や、中には未実施の講座もあり今後の課題になっています。職員には、この事業を市民に担当業務をわかりやすく説明し、気持ちの交流も図るという研修の一環として位置づけています。研修への参加・取組実績は持ち点として、更なる研修参加資格等を付与する研修マイレージ制度と連携させて、積極的な自己啓発機会と捉えてもらうよう工夫

をしています。

積極的に職員が市民の方々に講座を通じ、メッセージ等の情報を発信できるよう、内容や手法については随時見直しを図り、この出前講座をさらに充実・拡大させることが市民にとって、職員にとって大切であると考えています。

高槻市市長公室広報広聴室 市民相談センター

TEL：072-674-7130 FAX：072-674-7722

E-mail：soudan@city.takatsuki.osaka.jp

